

第5回新たな総合福祉センターの 機能・設備に関する検討会

令和5年1月30日（月）
調布市行政経営部・福祉健康部

第5回新たな総合福祉センターの 機能・設備に関する検討会

第1	第5回検討会の実施概要	3ページ
第2	第4回検討会の実施結果等	5ページ
第3	調布駅周辺の福祉機能（案）について	8ページ
第4	京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（シャトルバス）（案）について	12ページ
第5	京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（京王多摩川駅舎）（案）について	15ページ
第6	新たな総合福祉センターの機能イメージ（案）	21ページ



第1 第5回検討会の実施概要

1 第5回検討会の実施概要

第5回検討会（令和5年1月30日）実施概要

- ① 第4回検討会の実施結果及び主な御意見の確認
- ② 調布駅周辺の福祉機能（案）について
- ③ 京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（シャトルバス）（案）について
- ④ 京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（京王多摩川駅舎）（案）について
- ⑤ 新たな総合福祉センターの機能イメージ（案）
- ⑥ 意見交換



	4月～6月 第1四半期	7月～9月 第2四半期	10月～12月 第3四半期	1月～3月 第4四半期
① 平面プラン	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">平面プランの確定</div> 			
② 施設の設備のユニバーサルデザイン		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">設計への反映・確認</div> 		
③ 京王多摩川駅周辺（施設周辺環境）のアクセシビリティ			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">設計への反映・確認</div> 	
④ 調布駅周辺の福祉機能、その他				

全体的な意見の取りまとめ

※ 上記のスケジュールは、今後の検討状況を踏まえて、適宜、調整することがあります。



第2

第4回検討会の実施結果等

- 1 実施内容
- 2 主な御意見（要旨）

1 実施内容

- ① 開催日時：令和4年10月20日（木）
- ② 主な議事
 - ① 検討会下半期のスケジュール（案）
 - ② 第3回検討会の実施結果等について
 - ③ 新たな総合福祉センターのユニバーサルデザインに関する基本的な考え方（案）
 - ④ 調布駅周辺の福祉機能（案）について
 - ⑤ 京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（案）について
 - ⑥ 新たな総合福祉センターの機能イメージ（案）
 - ⑦ 意見交換

2 主な御意見（要旨）

調布駅周辺の福祉機能（案）に関する主な御意見

- 支援事業等に関する報告事務や会議室等の予約について、調布駅周辺で受け付けてほしい。
- 福祉機能の相談窓口では、担当部署や新たな総合福祉センターに繋いでいただくため、どこに案内すればよいのかを良く分かっている方を配置してほしい。
- 会議室予約の申込等に関しては、書類に書込むことが難しいという方もいるので、デジタル化も良いが人的サポートは継続してほしい。
- 調布駅周辺の福祉機能では、フロント機能として受け止めた内容が、新たな総合福祉センターにつながるようなイメージをもっていきたい。
- 調布駅周辺の福祉機能については、新たな総合福祉センターの機能充実として、新たな総合福祉センターに繋がるような機能をコンパクトに整備することが大事である。

京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（シャトルバス）（案）に関する主な御意見

- シャトルバスは、段差のない仕様としてほしい。また、待合に屋根があるとありがたい。
- 雨の日に車いすを押していると、濡れてしまうため、新たな総合福祉センターに行きやすい環境を整備してほしい。
- シャトルバスでは乗降の際に支障なく降りられるようにしてほしい。
- アクセスについては、シャトルバスはもとより、電車、自家用車、自転車などあらゆる手段を使って、それぞれがアクセスしやすいことがとても大切である。

※ 新たな総合福祉センターのユニバーサルデザインに関する基本的な考え方（案）については、特段の意見なし。

【検討会会長のまとめ】

- △ ユニバーサルデザインは事務局から提案された内容で進めていくということで御理解いただきたい。
- △ 新たな総合福祉センターは、良い意味で気楽に集える場所であるということが重要であるので、様々な手段を講じていかなければいけない。
- △ 今回も様々な御意見をいただいたので、事務局で整理して、次回につなげていただきたい。



第3 調布駅周辺の福祉機能（案）について

- 1 調布駅周辺の福祉機能の候補地選定に関する基本的な考え方（案）
- 2 新たな総合福祉センターと調布駅周辺の福祉機能
- 3 調布駅周辺の福祉機能の整備方針（案）

1 調布駅周辺の福祉機能の候補地選定に関する基本的な考え方（案）

調布駅周辺の福祉機能の整備に関する6つの視点

①アクセス (距離・立地)	②ユニバーサルデザイン バリアフリー	③想定規模	④市の福祉サービス 等との連動性	⑤用地確保の安定性	⑥整備の時期
------------------	-----------------------	-------	---------------------	-----------	--------



【調布駅周辺の福祉機能の候補地選定に関する基本的な考え方（案）】

調布駅周辺の福祉機能の整備については、調布市役所及び敷地内の活用を視野に、市庁舎の長寿命化・狭あい化対策と併せて、総合的に検討します。

※ また、グリーンホールの更新を検討する中で、地域共生社会の充実にに向けた機能（交流スペース）を整備することについても、併せて検討します。

新たな総合福祉センター



調布駅周辺の福祉機能(フロント機能)

調布駅周辺の福祉機能は、新たな総合福祉センターの基幹機能である各分野の相談支援機能、活動支援機能や交流機能等に「誘導・繋ぎ・補完」することを目的に、「交流・居場所機能」、「相談機能、出先機能」、「集会機能」の3つの機能要素で構成します。

I 交流・居場所機能

【基本方針(案)】

交流・居場所機能については、「地域共生社会」や「パラハートちょうふ」の理念を踏まえ、ユニバーサルデザイン・バリアフリーに配慮しながら、新たな総合福祉センターへ誘導する機能を目指します。

【取組イメージ】

- 福祉施設の製作物の展示・販売
- 新たなセンターに繋ぐショールーム的要素 など



II 相談機能, 出先機能

【基本方針(案)】

相談機能、出先機能については、新たな総合福祉センターや市の福祉サービスと繋がる機能として、利用者支援や福祉活動支援に資するコンパクトな機能整備を目指します。

【取組イメージ】

- 簡易的な相談の受付や諸届の受取
- 相談の内容等に応じて、振り分けを行い、担当部署へ繋ぐ機能
- 移転後のセンターに繋がるICTを活用した相談 など

III 集会機能

【基本方針(案)】

会議室や団体室などの集会機能については、新たな総合福祉センターの中で現行機能を維持するとともに、新たな総合福祉センターとの連動により、その機能を補完する観点から、調布駅周辺の福祉機能に多目的で活用可能なコンパクトな会議スペース等を整備します。

【取組イメージ】

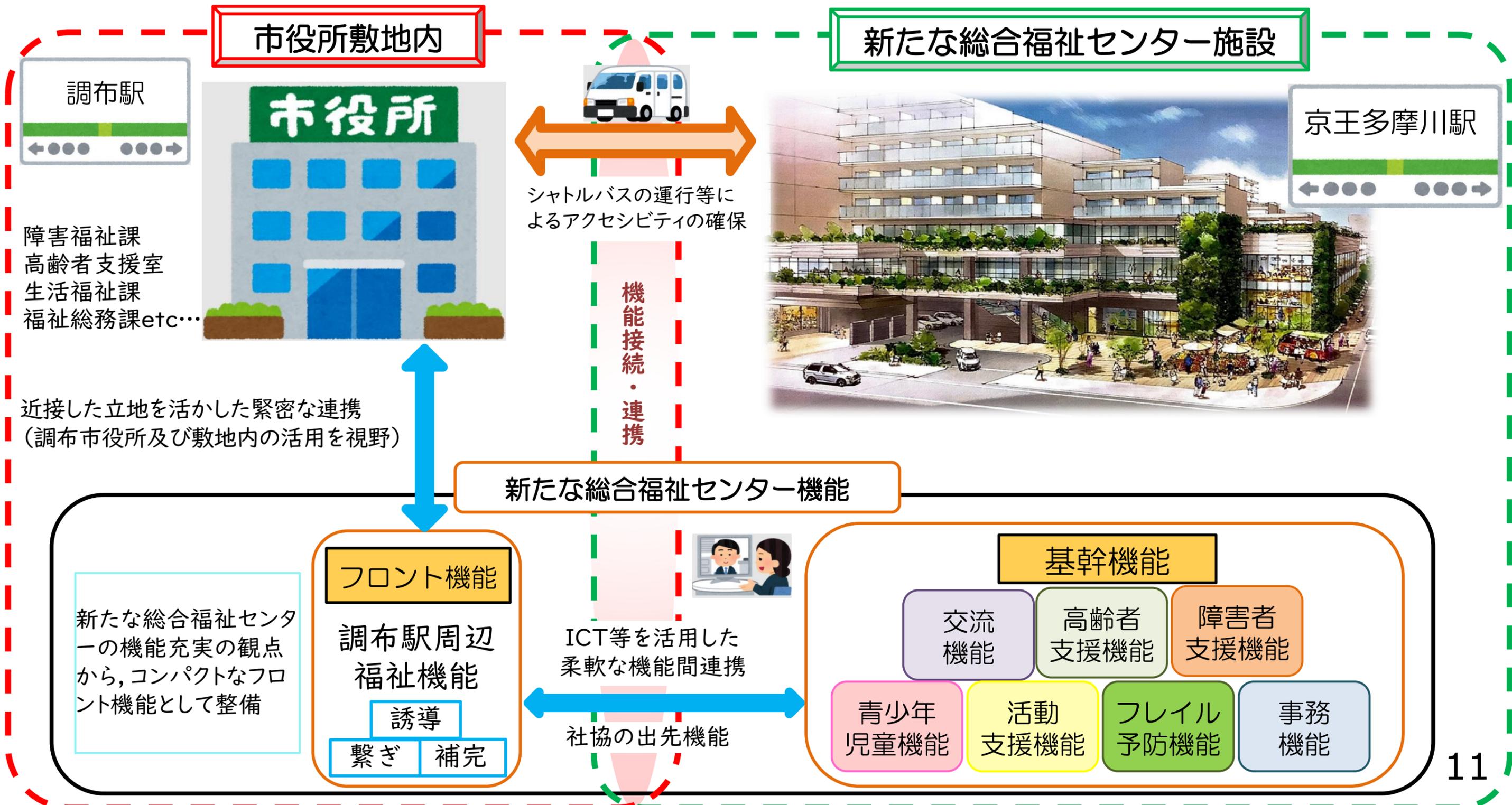
- 会議等に活用可能なスペース
- 福祉イベント等の待機場所 など



3 調布駅周辺の福祉機能の整備方針（案）

整備方針（案）

新たな総合福祉センターの機能充実の観点から、コンパクトなフロント機能としての整備を目指します。また、利用者等の利便性の確保や福祉サービスの効果的な提供のため、市役所機能との連携の観点を踏まえて、調布市役所及びその敷地内の活用を視野に、必要な機能や設備を確保します。





第4 京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（シャトルバス）（案）について

- 1 アクセシビリティ（シャトルバス）に関する基本的な考え方（案）
- 2 シャトルバスの基本方針（案）

1 アクセシビリティ（シャトルバス）に関する基本的な考え方（案）

第4回検討会の主な御意見

- シャトルバスは、段差のない仕様としてほしい。また、待合に屋根があるとありがたい。
- 雨の日に車いすを押していると、濡れてしまうため、新たな総合福祉センターに行きやすい環境を整備してほしい。
- シャトルバスでは乗降の際に支障なく降りられるようにしてほしい。
- アクセスについては、シャトルバスはもとより、電車、自家用車、自転車などあらゆる手段を使ってそれぞれがアクセスしやすいことがとても大切である。



アクセシビリティ（シャトルバス）に関する基本的な考え方（案）

（1）運行経路

調布駅周辺から新たな総合福祉センターまでの運行を想定しています。

（2）運行間隔

福祉サービスや実施事業、各種会議等の実施時間や参加人数など、現在の総合福祉センターの多様な利用者の状況等を踏まえ、適切な便数のシャトルバスを整備します。

（3）発着場所（停留場所）

調布駅周辺の発着場所は、待機スペースや市役所の福祉サービスの利用、他の公共施設等の利用を踏まえて、調布駅周辺の福祉機能の立地と連動して検討します。また、適切な待合スペースの確保についても、周辺の状況等を考慮のうえ、既存の社会資源の活用を含めて検討します。

（4）車両の仕様

多様な利用者の状況等を踏まえ、誰もが使いやすく、必要な規模の車両を検討します。

2 シャトルバスの基本方針（案）

基本方針（案）

シャトルバスについては、車いす利用者などの円滑な移動に配慮が必要な方が利用できる機能、設備を備えるとともに、現在の総合福祉センターの利用者の状況や事業の実施状況を踏まえながら、**必要な規模を確保し、アクセシビリティを確保するための移動手段として整備します。**

また、ユニバーサルデザインやバリアフリーの視点を踏まえ、適切な待合スペースの確保など、既存の社会資源の活用を含めて、周辺環境の整備に努めます。

シャトルバスの運行イメージ（案）





第5 京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（京王多摩川駅舎）（案）について

- 1 京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（案）
- 2 これまでにいただいた京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（京王多摩川駅舎）に関する主な御意見
- 3 京王多摩川駅舎の取組（案）について
- 4 第1回バリアフリー推進協議会（令和4年12月21日開催）の実施概要
- 5 アクセシビリティ（京王多摩川駅舎）の基本方針（案）

1 京王多摩川駅周辺のアクセシビリティ（案）について

アクセシビリティについて

これまでにいただいた主な御意見

京王多摩川駅舎の取組

バリアフリー推進協議会の概要

基本方針（案）の提示

基本方針の決定

シャトルバスの運行

総合福祉センターの整備に関する考え方 p24

移動手段の整備

「調布駅周辺～京王多摩川駅前」間の巡回を想定した無料シャトルバスや事業の実施状況等に応じた無料の送迎サービスなどの移動手段を検討します。

重点整備地区の取組

総合福祉センターの整備に関する考え方 p24

今回の検討事項

地域共生社会の充実に向けたまちづくりの推進

- ・京王多摩川駅周辺地区を次期調布市バリアフリー基本構想*の「重点整備地区」に位置付けます。
- ・京王多摩川駅から施設までの道路の段差解消等まちづくり全体における移動等円滑化に取り組みます。

京王多摩川駅舎に関する取組

総合福祉センターの整備に関する考え方 p25

京王多摩川駅舎の利便性向上

京王多摩川駅舎のアクセシビリティ・利便性の向上に向けて、京王電鉄株式会社と協議を重ねた結果、次期調布市バリアフリー基本構想*と関連して以下の取組が示されています。

対象施設	項目	事業の内容	実施時期
京王多摩川駅	全体	施設・設備の更新に併せて以下のバリアフリー化検討を行います。また、実施時期等については市と協議します。 ○視覚障害者誘導用ブロックのJIS規格への統一、敷設位置の調整 ○エレベーターの更新・大型化 ○券売機の蹴込み設置 ○車いす利用者用トイレの更新と一般トイレへの機能分散化	検討中
	ホーム	可動式ホーム柵の設置・ホームと車両の段差や隙間を縮小します。	検討中
	車両	車両のバリアフリー化を推進します。	継続
	案内・情報バリアフリー	筆談器の設置を示す案内を掲示します。	継続
	教育啓発・こころのバリアフリー	駅係員、乗務員のバリアフリー教育を推進します。 エレベーター・エスカレーターやトイレ等における利用ルールやマナー、バリアフリーの取組等を周知する情報提供を実施します（ポスター・ホームページ等）。	継続

※ 「調布市バリアフリー基本構想」は令和4年4月に策定

2 これまでにいただいた京王多摩川駅舎に関する主な御意見

アクセシビリティについて

これまでにいただいた主な御意見

京王多摩川駅舎の取組

バリアフリー推進協議会の概要

基本方針(案)の提示

基本方針の決定

- 京王多摩川駅ホームへのホームドアの設置基準について、なかなか設置が難しいとの話があったが、設置はできるのか。
- 京王多摩川駅は構造上ホームと電車の隙間が広い場所があるので、不安に思っている。
- 大型の電動車いす利用者もいるため、京王多摩川駅のエレベーターは大型の規格にしてほしい。
- 京王多摩川駅にエスカレーターを設置してほしい。

3 京王多摩川駅舎の取組（案）について

アクセシビリティについて

これまでにいただいた主な御意見

京王多摩川駅舎の取組

バリアフリー推進協議会の概要

基本方針（案）の提示

基本方針の決定

調布市バリアフリー特定事業計画（令和4年度第1回バリアフリー推進協議会（令和4年12月21日資料））

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	通路	視覚障害者誘導用ブロックのJIS規格への統一、敷設位置の調整	—	必要箇所	検討中	検討中	全体方針を検討中のため	
2	エレベーター	エレベーターの更新・大型化	上下ホームのエレベーター更新・大型化を検討する。	2	箇所	検討中	検討中	全体方針を検討中のため
3	券売機・改札口	券売機の蹴込み設置	—	1	箇所	検討中	検討中	全体方針を検討中のため
4	トイレ	車いす利用者用トイレの更新と一般トイレへの機能分散化	—	1	箇所	検討中	検討中	全体方針を検討中のため
5	ホーム	可動式ホーム柵の設置・ホームと車両の段差や隙間の縮小	1、2番線に可動式ホーム柵の設置を検討する。	必要箇所	検討中	検討中	全体方針を検討中のため	
6	車両	車両のバリアフリー化の推進	車両リニューアル、車両新造に合わせて全車両へ車椅子スペース設置を進める。	—	—	継続	継続	
7	案内・情報バリアフリー	筆談器の設置を示す案内の掲示	—	必要箇所	継続	継続		
8	教育啓発・心のバリアフリー	駅係員、乗務員のバリアフリー教育の推進	視覚障害者の方への声掛けや案内誘導の訓練を継続して実施するほか、訓練内容の拡充やオンラインを活用した教育方法について検討を行う。	—	—	継続	継続	
9	教育啓発・心のバリアフリー	エレベーター・エスカレーターやトイレ等における利用ルールやマナー、バリアフリーの取組等を周知する情報提供の実施（ポスター・ホームページ等）	京王グループHPにてバリアフリー化の取組について継続して周知する他、設備の利用ルールやマナーに関するポスター掲示を実施する。	必要箇所	継続	継続		

実施に必要な資金の額及びその調達方法
ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。

その他
(現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)

1: 誘導ブロックJIS規格化の整備イメージ



3: 券売機の蹴込みの整備イメージ



5: 可動式ホーム柵の設置イメージ



(写真はすべて飛田給駅)

4 第1回バリアフリー推進協議会 (令和4年12月21日開催)の 実施概要

アクセシビリティについて

これまでにいただいた主な御意見

京王多摩川駅舎の取組

バリアフリー推進協議会の概要

基本方針(案)の提示

基本方針の決定

令和4年度 第1回調布市バリアフリー推進協議会 実施概要

- 開催日 令和4年12月21日(水)
- 議題
 - ① 調布市バリアフリー特定事業計画(案)について
 - ② 心のバリアフリーに関する具体的な配慮事項について

京王多摩川駅舎に関する議事(要旨)

都市整備部担当部長

京王多摩川駅舎の取組については、周辺の開発も見据えて、全体計画の中で「検討中」との記載となっているが、引き続き、市も京王電鉄と連携を図りながら、継続的に協議を行っていく。

京王電鉄

ホームドアについては、これまで乗降人員10万人以上の駅やオリンピック、パラリンピックの開催、駅の地下化のタイミングなどで整備を進めており、全69駅中8駅で整備済みとなっている。現在、京王電鉄としては、全ての駅の整備に向けた検討を進めており、京王多摩川駅についてもホームドア整備について検討している。また、ホームドアに加え、バリアフリー基本構想の地区別計画に記載のあるトイレやエレベーター等を含めた特定事業については、「検討中」であり整備時期については未定であるが、スケジュールについては開発部門と連携しながら検討を進めていく。

5 アクセシビリティ（京王多摩川駅舎）の基本方針（案）

アクセシビリティについて

これまでにいただいた主な御意見

京王多摩川駅舎の取組

バリアフリー推進協議会の概要

基本方針（案）の提示

基本方針の決定

基本方針（案）

京王多摩川駅舎のアクセシビリティについては、更なるバリアフリー化による利便性・安全性に向けて、新たな総合福祉センターの整備を推進する中で、バリアフリー基本構想の取組と連携を図ります。





第6 新たな総合福祉センターの機能イメージ（案）

- 1 新たな総合福祉センターの機能イメージ（案）

1 新たな総合福祉センターの機能イメージ（案）

地域共生社会を充実するための総合的な福祉の拠点

地域住民をはじめとする調布市民

商業施設の利用

市役所の利用

事業以外の利用

各地域における
地域共生社会の取組

各地域における
地域共生社会の取組

意識のユニバーサルデザインの醸成

交流

新たな総合福祉センターの利用者

新たな総合福祉センター機能（総合的な福祉の拠点）



市役所機能



医療機能



障害福祉課
高齢者支援室
生活福祉課
福祉総務課etc...

・休日夜間急患診療
・障害者歯科診療

フロント機能

調布駅周辺
福祉機能

誘導

繋ぎ 補完

基幹機能

高齢者
支援機能

交流
機能

障害者
支援機能

青少年
児童機能

交流

事務
機能

活動
支援機能

フレイル
予防機能

連携

連携

交流

交流

※ 新たな総合福祉センターの整備を通じて、各地域で地域共生社会が充実